



# 持続可能な開発目標 (SDGs)について

## ~ Sustainable Development Goals ~

2018年11月

企画部 企画政策課

## 持続可能な開発目標（SDGs）とは

- 2015年9月の国連サミットで全会一致で採択
- 国際社会全体の開発目標として、2030年を期限とする包括的な17の目標（ゴール）を設定
- 「誰も取り残さない」社会を目指し、経済・社会・環境をめぐる広範な課題に統合的に取り組む。



# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



## 国の動き

- 2016.5 SDGs推進本部を設置（本部長：内閣総理大臣、構成員：全閣僚）
- 2016.12 SDGs実施指針策定
- 2017.12 第1回「ジャパンSDGsアワード」開催
- 自治体のSDGsの取り組み ⇒ 地方創生と一体的に支援する方向

## 経済界の動き

- 2017.11 経団連「企業行動憲章」を改訂
- 大企業を中心としたフォーラムの組織化
- 個々の企業の取り組みも加速している

## 県の動き・今後の予定

- 2018.6 内閣府が行う「SDGs未来都市」及び「自治体SDGsモデル事業」に選定される
- 2018.9 「SDGs推進事業費」として補正予算計上  
補正予算額：6,000万円
- SDGsによる棚卸し（主要施策ごと）
- 「SDGs取組方針（仮称）」の策定
- 優先課題の決定
- モデルプロジェクトの検討
- 総合計画に反映
- 各種普及啓発を展開

## 町の対応・今後の予定

- 2018.6 町議会（一般質問）において、  
SDGsに対する取り組みを進めることを表明
- 国内のSDGsに関する取り組み状況の共有
- SDGsによる棚卸し（事務事業のラベリング）
- 優先課題の設定（予算への反映）
- 「SDGs取組方針（仮称）」の策定
- モデル事業の検討
- 次期総合計画（仮称）への反映

# 施策の展開例

## ① マイクロ・プラスチック問題への取組み

神奈川県から先行的にマイクロ・プラスチック問題に取組開始  
「かながわプラごみゼロ宣言 ～クジラからのメッセージ～」等

海・陸の豊かさは水・  
食の安定供給や健康  
に貢献へ



「使わない、捨てない」  
ことで、プラスチック  
ごみを無くし、海洋汚  
染を防止に



プラスチックに代わる  
新素材の開発が進み、  
新たな産業に



出典：神奈川県

# 施策の展開例

## ② 地域コミュニティ機能の再生・強化

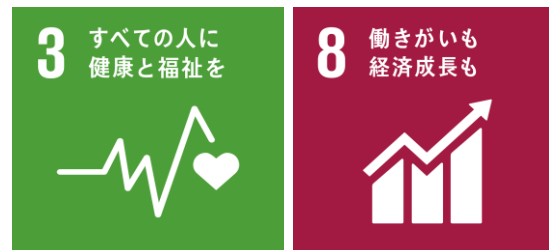


超高齢社会に向けた社会実証プロジェクトの県内展開

地域の「見守り」  
で、生活困窮の早期発見・防止に



地域での社会参加  
が進む、働きがい・  
健康づくりに



学校と地域の連携や多  
世代連携で「共助・互  
助」を実現し、安心して  
住み続けられるまちづ  
くり



出典：神奈川県



## 施策の展開例

### ③ 健康長寿に向けた未病改善

未病コンセプトに基づく取組の展開

「食・運動・社会参加」による未病改善の取組み、未病産業、未病指標 等」

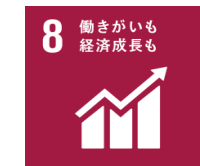
健康への意識・関心  
が高まり、ライフ  
スタイルが変わる



「食・運動・社会参加」  
で健康長寿。健康を支  
える未病産業の振興



生きがい・働きがい  
が生まれ、健康志向で誰  
もが住みやすいまちづ  
くり



出典：神奈川県

# 施策の展開例

## ⑤ エネルギーの地産地消



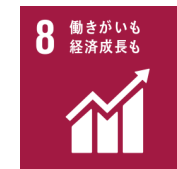
かながわスマートエネルギー計画の推進

「太陽光発電・エネルギーマネジメント導入、水素エネルギーの普及等」

再生可能エネルギーの導入で、温暖化対策に

再生可能エネルギーの選択が進み、市場拡大や新技術の開発に

エネルギーの地産地消で、災害対策とともに、地域で資金が循環し、地域の活性化に



出典：神奈川県